

WEEKLY REPORT

地区研修・協議会のご報告③ 次年度職業奉仕委員会委員長 高橋一彦



当日は職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕と4つの委員会が同じ部会にまとめられ「奉仕プロジェクト部会」として各委員会代表者より発表が行われました。

奉仕関連の委員会としての活動

各部門に詳しい委員から成るそれぞれの委員会は、革新的で持続可能な奉仕プロジェクトを実現させるために地区・クラブと協力し、情報やアドバイスを提供します。

職業奉仕委員会(委員長 高橋潤一 新千葉ロータリークラブ)

職業奉仕委員会は、職業のスキルを生かして奉仕活動を行うよう会員に奨励し、職業研修チームの機会を紹介したり、チームの編成を支援します。

資料を頂戴しておりますが、経験の浅い私ではまだまだロータリーの理念にもなる職業奉仕を間違えずに活動として皆様にお伝えする事は難しいです。

地区よりの意向も発表され、活動計画作成の時期にきておりますので、次年度の当クラブ職業奉仕委員会構成メンバー、副委員長並木会員、委員の中原会員・小澤盛明会員の先輩メンバーのお知恵を借りながら、会長の意向を重視し委員会活動として思案してみたいと思っております。

地区研修・協議会のご報告④ 大塚 精一 会員



4月20日に実施された地区研修・協議会の研修部会に次期研修リーダーの平田会員の代理で出席してきました。

松戸北ロータリークラブでは研修について、研修リーダーに一任されていますが、他クラブでは研修委員会を設置し重点的に実施しているところもあり、千葉県下ではその割合は半々位なっているようです。

他の研修委員会はクラブの方針をリードし会長にアドバイスをする等、重要なポジションを担っているところもあるようです。

2790地区の研修委員会は理念研修会、RLI(ロータリー・リーダーシップ・インスティテュート)推進委員会と共に常に連携を図りながら事業活動に取り組んでいるとの事です。理念研修会はロータリー活動の理念をロータリー会員に伝えるために活動している。RLI推進委員会はクラブを元気にする手伝いをするを目的に活動しているとの事です。

私が興味を持ったのはRLI推進委員会が主催する研修会です、毎年年間カリキュラムが組まれており、千葉市において実施され数回参加すれば卒業できるようです。担当の山下委員長の名刺を頂いて来ましたので興味のある方は私に声を掛けて下さい。

以上、研修会参加のご報告とさせていただきます。

社会奉仕基金2,264円

《会報編集委員》大川隆永・野澤新之助・高橋修・森谷充伯

Rotary  2018-2019年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報



インスピレーションになろう

「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第2251回 例会 2019年5月15日(水)

- | | | | |
|------------------|---------|-----------|---|
| ■国際ロータリー会長 | バリー・ラシン | ■例会日 | - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30) |
| ■第2790地区ガバナー | 橋岡久太郎 | ■例会場 | - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」 |
| ■第13G アシスタントガバナー | 野村 充 | ■事務所 | - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サライズ'ハイツ101 |
| ■松戸北ロータリークラブ会長 | 高橋 一彦 | ■TEL/FAX | - 047-711-5950 / 047-711-5910 |
| ■松戸北ロータリークラブ幹事 | 小澤 直之 | ■Web/Mail | - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

WEEKLY REPORT

<第2250回 例会プログラム>

		司会 沖 昌彦
12:30	点鐘 国歌並びにロータリーソング斉唱	高橋一彦 会長
12:35	会食	
13:00	会長挨拶・ 幹事報告	高橋一彦 会長 小澤直之 幹事
13:10	地区研修協議会の報告 社会奉仕基金発表 社会奉仕委員会	大塚精一 委員長
13:30	点鐘	高橋一彦 会長

<クラブ会長挨拶:高橋一彦会長>

最近、自動車事故で幼い命が奪われるという惨事がございましたが、いつ自分の家族や身内に起こり得るかもしれないと思いますと大変恐ろしく思います。

「事故により、お子様を亡くされたご家族には心よりお悔やみ申し上げます。」

私を含め会員の皆様も日常生活において、街中での危険な状況に直面、また目にされている方も少なくないと思います。ここ最近、私の思うところ交通における自動車、バイク、自転車、シニアカーなど、他にも多々ございますが路上においての各利用マナーでのルールが以前よりも厳守されていないのでは？と感じております。

警察関連方々よりの取り締まりや教習等への努力、また交通安全協会よりのご尽力は感じておりますので決して否定する訳ではございません。どうも最近、先に述べました交通手段利用者側のルール理解不足や心構えに欠けている様に思えてなりません。

一般市民の生活を初め、如いては子供達が安心して遊びに出かけられる環境を築き、安全な世の中を守って行くためにも、先ずは大人が現代の社会や環境に応じた運転規制など交通社会への安全構築にも「努力・協力」して行くべきなのではと感じます。

先般のような惨事を繰り返さないように対応すべく保育所周辺への安全対策協力や、自動車・自転車利用者に向けた運転マナー講習会の提供、今後増加を予測される高齢者の方々に向けての交通安全指導など、ロータリー奉仕活動としても警察関連よりの情報に絡めて協力できそうな内容も多く思案できると思います。また来日中の外国人に向けての交通マナー教育なども国内で可能な国際奉仕にもなるのではないのでしょうか？

本日は交通安全への事業協力案として、現在の我がクラブ奉仕活動案も含めお話しをさせて頂きましたが、一般市民としても、ロータリークラブ会員としても考えていくべき内容が存在すると思えましたので、今後の世の中への希望も含め挨拶とさせて頂きます。



WEEKLY REPORT

<幹事報告:小澤直之幹事>

■福島県相馬市長より「東日本大震災の記録 第9回中間報告」が届きました。

地区研修・協議会のご報告① 次年度会報・雑誌・広報委員会委員長 野澤 新之



4月20日に地区研修・協議会に出席し、管理運営統括委員会へ参加しました。

担当する広報・公共イメージ向上委員会は広報する(知ってもらう)ことにより、RCのブランド価値が向上し、興味を持ってもらえる＝参加してもらえる仲間が増える＝会員増強につなげるといった活動をしていこうとっております。

19-20年度 地区スローガンが「ロータリーから千葉を元気に」としています。

具体的な取り組みとしては、HPの開設、更新の頻度を上げる。スマホ対応にしてい、FBアカウントを作成するなどがありました。

研修で確認した今年度の活動方針に沿って計画を立ててまいります。

研修の最後に、アドバイザーの石井亮太郎PGの総評がありました。例会数を減らす、会費を下げる、などと敷居を上げて、ただ会員数を増やすことに何の意味があるのだろうか。ロータリークラブはイメージ向上などの対策を取らなくてはならないようなクラブになってしまったのかと嘆いていらっしゃるよう感じられました。

研修内容とは相反する要素であるとは思いますが原点回帰も忘れてはいけないのではないかと感じる研修となりました。

地区研修・協議会のご報告② 次年度国際奉仕委員会委員長 淵上啓太



1. 千葉県内に居住する外国人の統計票
2. 現在進行中の他クラブの奉仕活動に参加する。
3. 他団体の奉仕活動に参加する。
4. 補助金申請の援助

上記が協議会での大まかな内容でした。

次年度は大川会長エレクトと協議し、2020東京五輪時に松戸市内に宿泊するルーマニアとドミニカの二国を激励訪問する内容を行政とともに協議中です。